

平成29年度 肢体不自由児療育指導者講習会開催要項

- 1 趣 旨 肢体不自由児を療育指導する職員を対象に、必要な知識と技術を習得するための講習会を開催する。
- 2 主 催 静岡県肢体不自由児協会
- 3 対 象 保健師・看護師・保育士・特別支援学校・福祉施設職員・リハ専門職・福祉事務所の職員等
(第1-3回) 肢体不自由児のリハビリテーション・看護・教育・保育・ケースワークなど日常的に療育に携わる方
(第4回) 日常的に成人期の脳性麻痺のケアに関わる方
- 4 定 員 各回30名（定員に達した場合はお断りすることもあります。）
- 5 期 日 【第1回】 6月30日（金）・7月1日（土）
【第2回】 7月21日（金）・22日（土）
【第3回】 8月25日（金）・26日（土）
【第4回】 9月29日（金）・30日（土）
- 6 会 場 静岡県総合社会福祉会館シズウエル（静岡市葵区駿府町 1-70）、
静岡医療福祉センター（静岡市駿河区曲金 5-3-30）
- 7 受講料 1日につき3,500円（全日程終了後に請求書を送付しますので、指定口座にお振り込みください。振込手数料はご負担願います。）
- 8 申込方法・申込締切
別紙受講申込書を6月16日（金）までにFAX送信してください。
- 9 内 容（プログラム）は次ページ以降をご確認ください。
*第1-3回の2日目の実技「運動の発達と機能訓練の基礎（7/1）」、「脳性麻痺の訓練（7/22）」、「脳性麻痺の訓練（8/26）」に関しては、3回の受講を通じて知識から実技の習得に繋げる構成となっておりますので、可能な限り3回連続での受講をお勧めします。
*リハビリテーションの専門職の方は第2回以降からの受講が可能です。
- 10 留意事項
(1) 7月1日、7月22日、8月26日、9月30日の講習は実技を含むため、動きやすい服装で受講願います。（更衣室有）
(2) 受講の可否については申込み締切後、お断りする場合のみ連絡いたします。
- 11 申し込み・問い合わせ

〒420-8670 静岡市葵区駿府町 1-70 静岡県社会福祉協議会内
静岡県肢体不自由児協会事務局（担当：経営支援課 山崎）
電話：054-254-5231 FAX：054-251-7508

内 容 (プログラム)

【第1回】

エッセンス 療育の概略を理解し、肢体不自由のある子どもへの接し方・学習指導の方法や工夫、心と体の活動や発達について分かりやすくお伝えし、療育の背景としての福祉制度についても取り上げます。

実技は、発達の規則性や見方、体に対する安全で効果的な触れ方等の基本を紹介し、理学療法的な接し方のアウトラインを体験していただきます。

注) 実技では極端な発達障害の合併は想定しておりません。

< 講義中心 6月30日(金) >

会場：県総合社会福祉会館シズウエル1階 101会議室（静岡市葵区駿府町 1-70）

9:10~	開会の挨拶	理事長 望月 達夫
9:20~10:40	肢体不自由児の療育概論	県立こども病院 医師 滝川一晴先生
10:50~12:10	肢体不自由児の心理	静岡大学教育学部 教授 香野 毅先生
13:10~14:30	肢体不自由児の教育	県立南部特別支援学校 前校長 瀬戸脇正勝先生
14:40~16:00	肢体不自由児の福祉	静岡医療福祉センター児童部 児童指導員 望月祐介先生

< 実技中心 7月1日(土) >

会場：静岡医療福祉センター児童部 訓練室（静岡市駿河区曲金 5-3-30）

9:10~10:30	補装具・車椅子など	静岡医療福祉センター児童部 医師 森山明夫先生
10:40~12:00	肢体不自由児のライフサイクル	静岡医療福祉センター児童部 医師 望月達夫先生
13:00~15:30	運動の発達と機能訓練の基礎 *この知識がないと第2回以降の理解が困難になります。	静岡医療福祉センター児童部 理学療法士 山内一之先生 理学療法士 橋本尚幸先生

【第2回】

エッセンス 肢体不自由児の症例の多くにあたる脳性麻痺をとり上げ、主に、症状（タイプの特徴）等の基本を説明し、その上で健康と医療・リハビリテーションについて学んでいただきます。

実技では、脳性麻痺を理解しやすいように、実技を中心に運動の成り立ちや正常な運動と異常な運動、医学的リハビリテーションにそった具体的な対処の仕方を学びます。

注）実技では極端な発達障害の合併は想定しておりません。

< 講義中心 7月21日（金） >

会場：県総合社会福祉会館シズウエル1階 101会議室（静岡市葵区駿府町1-70）

9:10~	肢体不自由児協会の紹介	理事長 望月 達夫
9:20~10:40	脳性麻痺の療育概論	静岡医療福祉センター児童部 医師 望月達夫先生
10:50~12:10	重度脳性麻痺の健康管理	つばさ静岡 医師 山倉慎二先生
13:10~14:30	脳性麻痺のてんかん	静岡てんかん神経医療センター 医師 重松秀夫先生
14:40~16:00	障害児を抱える家族の問題	井出商会 社会福祉士 井出容敬先生

< 実技中心 7月22日（土） >

会場：静岡医療福祉センター児童部 訓練室（静岡市駿河区曲金5-3-30）

9:10~15:30 (休憩12:00~13:00)	脳性麻痺の訓練（実技を含む）	静岡医療福祉センター児童部 理学療法士 山内一之先生 他
-------------------------------	----------------	---------------------------------

【第3回】

エッセンス 第2回で取り上げた脳性麻痺をベースに、健康とQOL（生活の質）の向上のための関わりや工夫、コミュニケーションの意味やその発達について学びます。
実技では、第2回の復習をしつつ、具体的な対処の仕方をご紹介します。
総まとめとして、実際に子どもさん方の協力のもと、対応の仕方を確認します。
注）実技では極端な発達障害の合併は想定しておりません。

< 講義中心 8月25日（金） >

会場 県総合社会福祉会館シズウエル1階 101会議室（静岡市葵区駿府町 1-70）

9:10~10:30	摂食について	県立こども病院 歯科医師 加藤光剛先生
10:40~12:00	重度脳性麻痺の栄養	つばさ静岡 医師 浅野一恵先生
13:00~14:20	日常生活動作訓練と補助具	作業療法士 増田和子先生
14:30~15:50	脳性麻痺の言語訓練	静岡医療福祉センター 言語聴覚士 夏目孝子先生

< 実技中心 8月26日（土） >

会場 静岡医療福祉センター児童部 訓練室（静岡市駿河区曲金 5-3-30）

9:10~15:30 (休憩 12:00~13:00)	脳性麻痺の訓練（実技含む）	静岡医療福祉センター児童部 理学療法士 山内一之先生 他
--------------------------------	---------------	---------------------------------

【第4回】成人脳性麻痺

エッセンス 加齢とともに姿勢・運動はどのように変化し、どのような問題が起こりやすいのか、運動機能の維持や心身の健康を保つために気を付けたい事柄やその対応について学びます。

実技では、リハビリテーションの考え方を紹介し、変形・拘縮の成り立ちや対処方法・ポジショニング等を含め機能低下の予防に役立つ理学療法的な関わりを学びます。

< 講義中心 9月29日(金) >

会場：県総合社会福祉会館シズウエル1階 101会議室（静岡市葵区駿府町1-70）

9:10～	開会の挨拶	理事長 望月 達夫
9:20～10:40	脳性麻痺の概論	静岡医療福祉センター児童部 医師 望月達夫先生
10:50～12:10	社会生活をする脳性麻痺	城西神経内科クリニック 医師 石垣泰則先生
13:00～14:20	重度重複脳性麻痺	静岡てんかん神経医療センター 医師 山崎悦子先生
14:30～15:50	整形外科的合併症	静岡医療福祉センター児童部 医師 森山明夫先生

< 実技中心 9月30日(土) >

成人脳性麻痺者のリハビリテーション

会場：静岡医療福祉センター児童部 訓練室（静岡市駿河区曲金5-3-30）

9:00～	開会・オリエンテーション	
9:10～11:30	講義及び実技（重症の方を中心に） ①変形・拘縮に対するアプローチ （身体に適したポジショニング） ②身体機能・活力の維持 （呼吸と自律神経の働きに目を向けて）	静岡医療福祉センター児童部 理学療法士 山内一之先生 他
11:40～12:00	症例	
13:10～15:00	講義及び実技（軽症の方を中心に） ①姿勢と動作を考える （作業に適した座り方とは） ②頸部・肩の痛みと腰痛に対するセルフケア （自主トレ・身体の管理） ③スポーツへの関わり	
15:10～15:40	症例	
15:40～15:50	質疑応答・まとめ	

